

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	くも膜下出血の転帰に関与するデータベース研究 [DCIJapan]
意義・目的	日本のくも膜下出血の治療のデータベースを構築し、くも膜下出血後遅発性脳虚血の予防、治療、転帰に影響を与える因子について検討します。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2022年9月2日～2032年12月31日
対象患者	2000年1月1日～2030年12月31日までに各施設でくも膜下出血の診断で入院治療を行った全ての患者さん
研究内容	データベースを利用して、破裂脳動脈瘤の大きさ、部位、性状などの動脈瘤情報、患者の年齢、性、既往歴、併存薬物などの患者情報、治療法・脳血管攣縮・遅発性脳虚血・水頭症・転帰の関連因子を統計学的に検討します。
利用する試料・情報の項目	入院時年齢、性別、SAH発症日、入院日、動脈瘤破裂部位、動脈瘤性状、動脈瘤サイズ分類、治療内容、遅発性脳虚血の有無、その予防法と治療法、脳血管攣縮の有無、その予防法と治療法、水頭症、入院時CT、Fisher分類、Hunt & Kosnic入院時グレード、WFNS入院時グレード、退院時mRS、6か月後mRS、既往症等
試料・情報の他機関への提供有無	■あり（ <input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外） 提供方法：セキュリティの担保されたクラウドフォルダにて、パスワード設定したファイルの授受を行います。 （個人情報を含みません。） <input type="checkbox"/> なし
提供を開始する予定日	当院病院長許可日 2022年9月2日
提供する試料・情報の項目	入院時年齢、性別、SAH発症日、入院日、動脈瘤破裂部位、動脈瘤性状、動脈瘤サイズ分類、治療内容、遅発性脳虚血の有無、その予防法と治療法、脳血管攣縮の有無、その予防法と治療法、水頭症、入院時CT、Fisher分類、Hunt & Kosnic入院時グレード、WFNS入院時グレード、退院時mRS、6か月後mRS、既往症等

研究組織	<p>研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 脳神経外科 医療局次長 島根大学 客員教授・広島大学 客員教授 井川 房夫</p> <p>解析、論文作成 広島大学 脳神経外科 教授 堀江 信貴 広島大学 脳神経外科 助教 石井 大造</p> <p>統計解析 東京大学大学院 医学系研究科 医療品質評価学講座 特任助教 一原 直昭</p> <p>共同研究機関：機関名および研究責任者名 広島大学 脳神経外科 教授 堀江 信貴 杏林大学医学部 脳神経外科 教授 田中 洋次 東海大学 脳神経外科 講師 平山 晃大 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 教授 栗田 浩樹 藤田医科大学医学部 脳神経外科 講師 陶山 謙一郎 倉敷中央病院 脳神経外科 主任部長 沈 正樹 旭川赤十字病院 脳神経外科 部長 瀧澤 克己 日本赤十字社医療センター 脳神経外科 部長 入江 是明 広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 廣常 信之 久留米大学医学部 脳神経外科 教授 森岡 基浩 高知大学医学部 脳神経外科 准教授 福田 仁</p> <p>順不同</p> <p>試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし</p>
本研究に関する当院の連絡先	<p>研究責任者： 島根県立中央病院 脳神経外科 井川 房夫 電話：0853-22-5111（代表）</p> <p>事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）</p>
個人情報保護	<p>当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy</p>
結果の公表	<p>投稿論文として公表予定です。</p>
備考	